

2026 年度

明海大学大学院

応用言語学研究科

博士前期課程 B 日程

外国語試験問題

注意事項

- 1 解答開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
- 2 日本語・英語・中国語から 1 言語を選択して解答してください。ただし、母語を選択することはできません。

日程	研究科	区分	試験科目
B日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英語

A: Read the following text and answer the questions below in English.

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

日程	研究科	区分	試験科目
B日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英語

A: (Continued from 1/6)

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

Questions:

1. Based on the content of the passage, explain why it is difficult to defend the prescriptive approach.
2. According to the passage, describe how the importance of spoken language and written language has changed over time.
3. Explain the specific reasons why the author considers spoken language to be important.

日程	研究科	区分	試験科目
B日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英語

B: 以下の英文を読んで日本語で設問に答えなさい。

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

日程	研究科	区分	試験科目
B日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英語

B: (Continued from 3/6)

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B 日程	応用言語学研究科	一般 社 会 人 外国人留学生	英 語

B: (Continued from 4/6)

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

日程	研究科	区分	試験科目
B日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英語

B: (Continued from 5/6)

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

設問

1. 下線部[1]の内容を、“The same principle” が具体的にどういうことを明らかにしながら、本文に基づいて説明しなさい。
2. 下線部[2]の内容を、“This type of marking” が具体的にどういうことを明らかにしながら、本文に基づいて説明しなさい。
3. 下線部[3]の内容を、本文に基づいて説明しなさい。
4. 下線部[4]の内容を、本文に基づいて説明しなさい。